

カリキュラム Curriculum	文学研究科MC		ナンバリング Numbering	
番号 Number	科目種別 / 学科目 Course title	転用科目 Substitute for		種別 Subject type
412	共時英語学研究 <Studies in English Synchronic Linguistics>			講義
専攻 Major	担当教員 Instructor(s)		開講期 Semester	開講時間帯 Day and time
英語学	田中 智之(TANAKA Tomoyuki)		後期	木曜：2限
講義題目 Title	英語統語論			
単位 Credit	2			
備考 Others				
履修条件 注意事項 Requirements for registration	英語学専攻の大学院生、あるいは生成文法の基本的知識を備えている大学院生に限る。			
授業の目的 Purpose	<p>最近の生成文法研究の指針としてのミニマリスト・プログラムに関する最新の文献を講読し、英語統語論の研究を進めてゆくための理論的基盤を築くとともに、それに基づいて英語の様々な統語現象について考察し、受講生が今後取り組む研究テーマを発見することを目指す。</p> <p>By introducing the latest literature on the minimalist program, this course aims to provide students with a theoretical basis for the study of English syntax. The course also discusses a variety of syntactic phenomena in English and helps students to find research topics on generative syntax.</p>			
授業の内容 授業の方法 Content	生成文法誕生以前から現在に至る言語研究の歴史を踏まえつつ、ミニマリスト・プログラムに関する最新の文献を精読する。受講生による担当箇所の報告の後、そこで引用されている文献からの情報も参考にしながら、その内容の詳細について全員で検討する。			
教科書 テキスト Textbooks	Epstein, Samuel, Hisatsugu Kitahara, and Daniel Seely (2016) "Phase Cancellation of by External Pair-Merge of Heads," The Linguistic Review 33, 87-102.			
参考書 References	上記の文献で引用されている文献。その他については適宜紹介する。			
受講生の 自宅学習 Preparation and review	上記の文献を英語表現を含めた細部にわたって精読し、その内容について吟味しておく。担当者は準備として、担当箇所の内容と引用されている文献の情報を報告できるようにしておく。			
成績評価の 方法と基準 Evaluation	学期末のレポート(40%)、授業での報告(30%)、授業への積極的参加(30%)			
連絡方法 Contact information	オフィスアワーに研究室に来るか、電子メール(tanakat@lit.nagoya-u.ac.jp)等で時間を相談の上、研究室に来ること。			